

令和3年度 事業評価書

事業概要

学校給食を安全に安定的に提供します

担当課 学校給食センター
給食係 電話65-1294

予算科目

10 款 5 項 4 目 1 事業 学校給食運営費

予算額	57,597千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,854千円	一般財源	55,743千円
決算額	51,602千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,882千円	一般財源	49,720千円

計画 (PLAN)

主な事業	学校給食センター運営事業	給食配送事業
事業内容	調理器具及び機器類の保守点検並びに施設の修繕を行い、給食の安全・安定供給に努めながら、害虫の侵入防止対策と駆除に併せ調理中の異物混入の防止を図ります。	年間を通して、学校へ給食を安全に配送します。また、フェリー運休時における両島の給食配送方法変更に対応し、給食の安全・安定供給に努めます。 学校給食配送業務委託 学校給食両島運搬料 トラック借上料（フェリー運休時）等
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	学校給食センター運営事業	給食配送事業
予算額	46,279,000円	11,318,000円
決算額	41,652,037円	9,949,833円
財源（一般財源）	41,619,287円	8,099,233円
（その他）	32,750円	1,850,600円
執行率	90.0%	87.9%
事業実績	小学校（給食実施日数） 内海189 豊浜188 大井187 師崎190 篠島192 日間賀191 中学校（給食実施日数） 内海187 豊浜188 師崎189 篠島191 日間賀192	学校給食配送業務委託料 3,995千円 学校給食両島運搬料 3,802千円 トラック借上料 197千円 （フェリー運休時 令和4年1月25日から2月7日までの10日間）

評価 (CHECK)

事業指標	機器等のトラブルによる給食中止回数	配送車のトラブルによる給食中止回数
目標値	0回/年	0回/年
実績値	0回/年	0回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	令和3年9月から新学校給食センターが稼働し、施設及び機器等のトラブルによる給食中止のリスクは大幅に軽減されました。	令和3年9月から新学校給食センターが稼働し、配送ルートも変更されましたが、大きなトラブルもなく配送することができました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
施設及び機器等が一新されましたが、現在の状態を長期間維持させるために適切な点検及びメンテナンスが求められます。	施設は、職員が定期的に点検し、機器等は、普段から使っている調理員に聴取して不具合などを早期に発見するよう努めます。	B B
配送車の故障等による配送トラブルがないよう計画的に適切な点検及びメンテナンスが求められます。	登録から年数がかなり経過している配送車もあるため、給食のない長期休暇中に定期的に点検を行い、大きな故障等を事前に防ぎます。	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

学校給食に伴う賄材料、非常食及び体験喫食用非常食を購入します

担当課 学校給食センター
給食係 電話65-1294

予算科目 10 款 5 項 4 目 2 事業 賄材料費

予算額	64,413千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	60,848千円	一般財源	3,565千円
決算額	63,684千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	59,940千円	一般財源	3,744千円

計画 (PLAN)

主な事業	賄材料費購入事業	
事業内容	献立作成及び調理に当たっては、各学校の給食主任で構成する会議を定期的開催し、児童生徒の食事の量や嗜好等を把握しながら献立及び調理方法等の工夫に努めます。 行事食のほか児童生徒及び保護者から地場産物を使った献立を募集し、学校給食に採り入れるなど、児童生徒の食生活に対する関心を高めるよう努めます。	
基本施策① ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①	2-1	豊かな海と産物を活かした水産業
基本施策③ ※①	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業
重点政策 ※②	①	2 3

実施 (DO)

主な事業	賄材料費購入事業	
予算額	64,413,000円	
決算額	63,684,427円	
財源 (一般財源)	3,743,907円	
(その他)	59,940,520円	
執行率	98.9%	
事業実績	給食数 227,327食 小学校 146,413食 中学校 80,914食 食に関する指導 各小中学校 給食試食会 小学校1年生の保護者対象 食物アレルギーへの対応 6人 非常食体験喫食の実施 各小中学校	

評価 (CHECK)

事業指標	地産地消の推進 南知多町産食材の使用回数	
目標値	50日/年以上	
実績値	71日/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	南知多町産の野菜及び海産物を積極的に活用し、目標値を達成することができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	野菜、海産物とも給食で使用している食材の種類が多くないため、給食に提供できる新しい食材の発掘が課題です。	
改善・対応策	地元農家や漁業者及び加工業者等に協力をしてもらいながら、新しい食材を給食に提供します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

安心・安全な学校給食を提供するため、学校給食施設の整備を実施します

担当課 学校給食センター
給食係 電話65-1294

予算科目 10 款 5 項 4 目 3 事業 学校給食施設整備事業費

予算額	723,109千円	財源内訳	国庫支出金	54,318千円	県支出金	4,711千円	町債	538,200千円	その他	110,074千円	一般財源	15,806千円
決算額	703,587千円	財源内訳	国庫支出金	35,033千円	県支出金	0千円	町債	555,500千円	その他	113,054千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	新学校給食センター整備事業		
事業内容	新しい学校給食センターの建設工事を行います。 ・建設工事監理委託料 ・建設工事発注者支援業務委託料 ・建設工事一式 新しい学校給食センターの備品を購入します。 ・事務用備品購入費 ・調理用備品購入費		
基本施策① ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境	
基本施策② ※①			
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	①	2	3

実施 (DO)

主な事業	新学校給食センター整備事業	
予算額	723,109,000円	
決算額	703,586,984円	
財源 (一般財源)	0円	
(その他)	703,586,984円	
執行率	97.3%	
事業実績	建設工事監理委託料 3,548千円 建設工事発注者支援業務委託料 1,827千円 建設工事監理委託料 (継続費通次繰越) 3,548千円 建設工事 508,001千円 建設工事 (継続費通次繰越) 174,190千円	

評価 (CHECK)

事業指標	予定された整備事業の完了		
目標値	令和4年3月31日まで		
実績値	令和3年7月30日まで		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	新学校給食センター建設工事にかかる事業は、予定通り行うことができました。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1 2 3 4 ⑤	高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1 2 3 4 ⑤	高い

改善 (ACTION)

課題	特になし。	
改善・対応策	平成30年から令和3年で整備事業が完了したため、今後、施設の維持管理については学校給食センター運営事業で実施します。	
推進方針 ※⑤	D	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討